

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	生活環境論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部3年	学 期	前期	教 室 名	901教室
担 当 教 員	波野 彩葉				
実務経験とその関連資格	理学療法士として一般病院に7年間勤務。 急性期、回復期、外来、訪問リハビリテーションに従事。				

《授業科目における学習内容》

日常生活動作と環境の関係を理解し、各人に応じて生活動作の評価ができる。グループワークでは他者との意見交換に積極的に参加し、日常生活を実施している環境と動作の関係を知る。そして、基本的ADLや手段的ADL、福祉用具を知り、想起できるようにする。

《成績評価の方法と基準》

前期終了後の定期試験が 50% 、 グループワークの発表と提出物が 20% 、 小テストが 30%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

「日常生活活動学テキスト」 監修 細田多穂 編集 河元岩男、坂口勇人、村田伸 (南江堂)

《授業外における学習方法》

普段生活している全てが、生活環境論と直結します。授業で学んだ内容を、私生活でも考えていくと身につくと思います。自身がどのように日々の生活を過ごしているのかに目を向けて、どのような環境で暮らしているかを改めて振り返ってみてください。またご家族その他身近な人たちが住む環境を観察し、生活習慣とマッチしているのか、課題はあるか、なぜそうなっているのか、広い視野で観察する癖をつけてください。

《履修に当たっての留意点》

周りとコミュニケーションを取りながら、色んな視点で人が生活する上で、環境がどのような役割を果たしているか、日常生活とはどのようなものか、人は何のために生活をするのかを学んでください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	ADLが想起できる。IADLと基本的ADLの区別ができる。	教科書	
	各コマにおける授業予定	「オリエンテーション」 ①ADLの概念 ②ADLの想起 ③医学モデルと障害モデル		
第2回	授業を通じての到達目標	QOLとADLの関係性が説明できる	教科書	ICFについておさらいしておく
	各コマにおける授業予定	①ICF ②QOLとは ③QOLの評価		
第3回	授業を通じての到達目標	調べた内容を他者に説明できる	教科書、PC	バリアフリー展で担当ジャンルを調べておく
	各コマにおける授業予定	「環境と動作の実際」 ①小テスト ②グループワーク(資料まとめ)		
第4回	授業を通じての到達目標	発表できるように、内容を深める	教科書、PC	発表に必要な内容を深めておく
	各コマにおける授業予定	「環境と動作の実際」 グループワーク(グループ内検討、発表準備)		
第5回	授業を通じての到達目標	他者の発表を聞き、種類や特徴を知る	教科書、PC	わかりやすく発表できるよう、しっかり理解しておく
	各コマにおける授業予定	「環境と動作の実際」 グループワーク発表		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	移動補助具の特徴を説明できる		普段の生活で、周囲の移動補助具を見ておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 移動 ①歩行」 ①歩行補助具について ②杖と歩行器の種類		
第7回	授業を通じての到達目標	移動補助具を安全に使用でき、介助できる		移動補助具の種類と特徴をおさらいしておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 移動 ①歩行」 ①杖と歩行器の種類 ②使用方法 ③介助		
第8回	授業を通じての到達目標	車椅子の介助が安全に行える		車椅子の部分名称を覚えておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 移動 ②車椅子」 ①車椅子の名称 ②車椅子の操作方法		
第9回	授業を通じての到達目標	車椅子における身体計測ができる		計測部位を確認しておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 移動 ②車椅子」 ②車椅子の分類 ④選び方 ⑤身体計測		
第10回	授業を通じての到達目標	ADL評価バッテリーの特徴を知る		ADL、IADLについておさらいしておく
	各コマにおける授業予定	小テスト 「ADL 評価①」 各種評価方法 B.I.		
第11回	授業を通じての到達目標	FIMの採点基準を説明できる		FIMの概要を確認しておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 評価②」 FIM 総論、各論		
第12回	授業を通じての到達目標	自身でFIMの点数を再現できる		FIMの採点基準を把握しておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 評価③」 FIMの活用		
第13回	授業を通じての到達目標	症例を通してFIMの採点ができる		FIMの採点基準を暗記しておく
	各コマにおける授業予定	「ADL 評価④」 FIM (事例検討)		
第14回	授業を通じての到達目標	生活環境と介護サービスの関連を説明できる		介護サービスの種類、介護保険制度をおさらいしておく
	各コマにおける授業予定	「生活環境とADL評価」 ①評価の目的 ②生活環境とは ③サービスの利用		
第15回	授業を通じての到達目標	事例を通して住宅改修案が提案できる		普段の生活の中での工夫をさがしておく
	各コマにおける授業予定	「生活環境とADL評価」 ①住宅改修 ②事例検討 、まとめ		